

申5号新型コロナウイルスの感染拡大等に関する緊急申し入れ(その4)交渉経過

1項、新型コロナウイルスの対策のため、希望する社員の抗体検査費用を会社が負担すること。

<回答>現在のところ、抗体検査の費用を負担する考えはない。

(組) 難しいかもしれないが、より安心して業務に臨めるということもあるのではないかと。安全性にという観点からも柔軟に対応することも必要では。今後、検討するという考えもないのか。

(会) 感染の確認であるPCR検査については自治体や保健所と連携して対応していきたいと思う。抗体検査は個人で行ってほしいと思うが、今後については、国の要請や指示があれば対応していきたいという考えである。

2項、現行において三密となってしまう詰所等については、感染防止対策を実施すること。

<回答>必要な対策は実施しているところである。

(会) 仙台支社全体をみるとやりきれていない部分もあるかもしれないが、かなり対策は進んできている。必要があれば、お互いに知恵を出しながらやっていきたい。

(組) フォーラムや委員会等で、会議室に大人数が集まることに対する不安や対策が不十分でないかという声が出ている。

(会) 可能な部分であれば、開催回数を分けたり、人数を制限したりという事でやっていきたいと考えている。必要な対策は進んできているという認識である。

現場の声を聞きながら、必要な対策は実施していく事を確認！

3項、テレワークや自宅待機等を今後実施する場合の考え方について明確にすること。

<回答>国や関係行政機関の指示等をふまえて、対応していくこととなる。なお、勤務の取り扱いについては、事象が個別に異なることから、個別に判断することとなる。

(組) テレワークでタブレットを使用する際にキーボード等の必要だという声があり対応したという事だが、欲しいという声があれば対応してもらえるのか。

(会) 予算の関係もあるが、要望があれば、その都度判断して対応していきたいと思っている。

(組) 自宅待機等について、こういった場合はこうなるというような例があったりしないのか。

(会) 個別での対応になってくるので何とも言えないが、硬直的な対応にならないようにするためにも、ケースによって判断していきたいと考えている。

4項、車掌の特別改札業務の実施について、自宅待機や職場待機等の制限をかける場合の考え方を明らかにすること。

<回答>国や関係行政機関の指示等をふまえて、対応していくこととなる。

(組) 例えば、特改業務が複数いたときには待機という事はあるのか。

(会) ケースバイケースであると思うが、基本的には乗務が前提である。その時の流行状況によっては待機もあるかもしれないが、その都度、対応していく事を考えている。